

平成25年度

第2回 緑区公民館運営審議会議事録

- 1 日時 平成26年3月25日(火) 午後2時～午後3時45分
- 2 場所 千葉市誉田公民館 多目的室
- 3 出席者 委員 9人
- | | |
|---------|---------|
| 伊藤 晴代委員 | 稲生はるみ委員 |
| 佐々木典子委員 | 長門 智恵委員 |
| 牧野來世志委員 | 丸島 昭男委員 |
| 吉井真り子委員 | 伊原 俊二委員 |
| 戒谷 雄二委員 | |

事務局 9人

- | | |
|--------------------|--------------|
| 矢口館長 (誉田公民館) | 笹本館長 (椎名公民館) |
| 松山館長 (土気公民館) | 山崎館長 (越智公民館) |
| 太田和館長(おゆみ野公民館) | 中島副館長(誉田公民館) |
| 吉野主査 (誉田公民館) | |
| 小川統括管理主事 (生涯学習振興課) | |
| 土肥社会教育係長 (生涯学習振興課) | |

4 次第

- (1) 開 会
- (2) 運営審議会委員長あいさつ
- (3) 誉田公民館長あいさつ
- (4) 議 題
 - ※議事録署名人の選出
 - 平成26年度 緑区公民館事業計画(案)について
- (5) 報告事項
 - ア 平成25年度 緑区公民館利用状況について
 - イ 平成25年度 緑区公民館図書室利用状況について
 - ウ 平成25年度 緑区公民館主催事業について
- (6) その他
 - 公民館のあり方について
- (7) 閉 会

5 議事の概要

- (1) 平成26年度 緑区公民館事業計画(案)について
区全体事業及び各館事業計画を順次説明し、了承された。

- (2) 平成25年度 緑区公民館利用状況について
各公民館の利用回数、利用人数について説明し、了承された。
- (3) 平成25年度 緑区公民館図書室利用状況について
各公民館図書室について、蔵書冊数及び貸出状況を説明し、了承された。
- (4) 平成25年度 緑区公民館主催事業について
区全体事業及び各館事業を順次報告し、了承された。

6 会議経過

委員長が議長を務める。

(議事録署名人の選出について)

委員長より、稲生はるみ委員・佐々木典子委員を選任する。

(平成26年度 緑区公民館事業計画について)

議長 平成26年度緑区全体事業(案)、各公民館事業計画(案)を一括して説明を求める。

事務局 平成26年度緑区公民館事業について説明し、了承された。

議長 質問、意見を求める。

委員 公民館の講座の参加者について、1人がいろいろな講座に参加しているのですか、それともいろいろな人がそれぞれの講座に参加しているのですか。

事務局 細かいデータはありませんが、越智公民館では利用者の高齢化もあり、また、限られた地域の中で複数の講座に参加する人が多くなっています。

事務局 土気公民館でも、小学生向けの講座や歴史講座などで同じ人がいくつかの講座に参加するケースが見られます。

委員 公民館の利用者を増やすためには、新しい住民が講座を受けやすくする方法と、1つの講座をきっかけに他の講座を受ける人を増やし延べ人数を増やす方法があります。

土気公民館についてですが、おもちゃの広場について、4回で終わらせないでもっと機会を持ってないでしょうか。社会福祉協議会であるすみが丘プラザで子育てサロンをしています。公民館でもできないでしょうか。それにより、社会福祉協議会でも公民館でも利用者を増やすことができます。

もう一つ、菅田公民館のお昼のロビーコンサートですが、サークルで活動している人が発表するのでしょうか。講座を決めるにあたってクラブと講座に関連性を持たせ、クラブに参加している人が講師になって講座を行えばクラブ活動につながり、公民館の利用者を増やすことができるのではないのでしょうか。

事務局 越智公民館でもサークルの人がボランティアで講師になって、講座を開催しています。

委員 誉田公民館、椎名公民館では料理教室が多いですが、地域性でしょうか。

事務局 椎名公民館では料理教室が人気があり、また調理室の利用が少ないのでそれを補うために増やしています。

(平成25年度 緑区公民館利用状況について)

議長 平成25年度緑区公民館利用状況の説明を求める。

事務局 平成25年度緑区公民館の利用状況について、誉田の館長より説明し了承された。

(平成25年度 緑区公民館図書室利用状況について)

議長 平成25年度緑区公民館図書室利用状況の説明を求める。

事務局 平成25年度緑区公民館図書館の利用状況について、誉田の館長より説明し、了承された。

(平成25年度 緑区公民館主催事業について)

議長 次に、平成25年度緑区公民館主催事業について説明を求める。

事務局 平成25年度緑区公民館主催事業について説明し、了承された。

議長 質問、意見を求める。

委員 科学都市推進講座について、科学工作教室など全体的に応募者が多いようです。

次第について、25年度の事業報告を見てから26年度の事業計画に反映させるという考え方がいいのではないですか。

AED研修を25年度、26年度とも実施する館がありますが、中学校でもAEDの研修を進めており、市民に研修の機会を与えられるのはいいと思います。

委員 AEDは全公民館に設置されており、全公民館で研修を実施していますが、有効に活用するために各学校においても今後も研修をしてほしいと思います。

委員 越智公民館のパソコン教室は人気がないようですが、実施時間帯が影響しているのでしょうか。

事務局 それはありません。定員割れするとは思っていませんでした。

委員 太巻きずし作りの教室について、機会があれば参加して流れを見たいと思っていましたが、椎名公民館の講座に参加してみたら流れがスムーズで勉強になりました。新住民が増えていますので、3か月に1回とか継続的にやりたいという意見がありました。26年度も予定されていてよかった。

誉田地区も新住民や子どもが増えていますので、地域の大学とも協力し合って講座を実施できるといいと思います。

事務局 今後組み入れることも視野に検討してまいります。

- 委員 定員や受講者の下に合計を入れるといいのではないのでしょうか。椎名公民館のように、新規事業か継続事業かがわかると思います。
- 委員 利用状況も前年度との比較を出した方がいいと思います。
- 委員 各館の事業回数を調べたら、菅田公民館24回、椎名公民館25回、土気公民館47回、越智公民館27回、おゆみ野公民館28回で、土気公民館がずばぬけて多いが何か理由はありますか。
- 事務局 土気公民館は初めての講座でボランティアで講師をお願いして、回数の多い講座が増えたためと思われます。

(その他 公民館のあり方について)

- 事務局 公民館のあり方について、公民館を取り巻く環境、目指す方向性、現状と課題について説明するとともに、今後の管理運営主体のあり方として、現在の市の直営方式を見直し、平成28年度より、公益財団法人千葉市教育振興財団による管理運営に移行することを基本に検討を進めていることを説明。
- また、併せて、適正な受益者負担の導入や、合意形成や組織体制の整った地域については、地域と同財団の連携による管理運営も同時に検討していることを説明。
- 議長 質問、意見を求める。
- 委員 今後の公民館のあり方について、適正な受益者負担の受益者とは何でしょうか。趣味のクラブは受益者でしょうが、子育てサロンはあすみが丘プラザの一室で母親、乳幼児が参加し、社会福祉協議会がボランティアで運営しています。地域の課題を解決する講座であっても受益者負担になるのでしょうか。

生涯学習振興課

- 一般的なサークルや団体は受益者ですが、公民館の主催事業を有料にすることは考えていません。公民館長と相談して、公民館主催であれば使用料は取りません。
- 地域の団体など、その活動内容によっては減免も考えています。
- 委員 受益者の住み分けや整理が必要です。地域の課題は地域によって違うので、アンケート調査報告書の地域の課題についてもあまり具体性がありません。
- 委員 公民館に対する市民のニーズでも環境、保健、子育てなどを市民は求めており、いずれ公民館に助けを求めるようになる、そのような市民のあり方とギャップが生じてしまうのではないのでしょうか。
- 委員 公民館は地域で集まる拠点なので、それにブレーキをかけると利用しなくなる人が増えるのではないのでしょうか。

生涯学習振興課

市の施設全体の考え方として、いろいろな人に利用してほしいですが、利用している人、していない人それぞれの意見を等しく公共事

業に活用するため、若干ではありますが使用料を徴収したいと考えています。

委員 市長からの依頼でヘルスメイトとして健康や食に関するボランティアをしています。所管は保健福祉センターですが、公民館を借りるときに料金を支払うのでしょうか。市同士のつながりはないのでしょうか。今後、営利目的でも公民館を使用できるようになるのでしょうか。

生涯学習振興課

行政が公民館を使用するときは有料か無料か、現在整理、検討中です。

委員 専門性を持ったスタッフとはどのような人を見込んでいるのでしょうか。

生涯学習振興課

平成28年度から千葉市教育振興財団が運営主体になった場合、最初から全館を網羅することはできませんが、社会教育主事の資格取得のための研修への派遣などしつつ、資質を向上させていきたいと考えています。

委員 これまででも市の人事異動があってもそれなりに業務をこなしています。今まで公民館に勤務し専門知識を得た市の職員が財団に行くのでしょうか。

生涯学習振興課

業務の継続性などから考えて、いきなり全ての職員が入れ替わるのではなく、引き続き公民館職員として勤務してもらうことも考えています。

議長 貴重なご意見ありがとうございました。以上で本日の会議を終了します。

問い合わせ先

千葉市教育委員会生涯学習部

誉田公民館 TEL 291-1512